

2020年07月03日

【格付維持】

阿波銀行

発行体格付： A + [格付の方向性：安定的]

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付を公表しました。

【格付理由】

徳島県のトップ地銀。顧客と長期かつ緊密な関係を構築し、金融サービスを提供していく「永代取引」を伝統的に営業方針として掲げ、競合との差別化を図っている。県内の経済規模が小さく、古くから大阪府や兵庫県に進出している。首都圏でも中小企業を主体に一定の基盤を築いている。

中小企業取引を中核業務とするビジネスモデルを反映して与信ポートフォリオは小口分散しており、信用リスクは小さい。預証率が高く、抱えるリスクは市場リスクが主体だ。外債や投資信託を積み増しており、金利リスク・価格変動リスクともに増加している。自己資本の厚みを支えにリスク耐久力はAゾーンに見合っているが、余裕度は低下している。県内の預金基盤は強固で、流動性リスクは小さい。

収益力は格付対比でやや低い。市場部門への収益依存度が高く、顧客部門の損益の改善が課題だ。やや手薄だった法人・個人へのコンサルティング業務を強化し、役務取引等利益の拡大に注力している。法人部門で成果が出始めているほか、2021年度には野村證券との業務提携を通じて預かり資産ビジネスをテコ入れしていく。フィー収益の増強がトップラインの拡大に結び付くか注目している。

資産の質は比較的健全だ。リーマンショック時に県内の大口先を処理したことなどから、かつてに比べて与信ポートフォリオは良化している。外航海運業向け融資や住宅ローンの質も問題ない。ただし景気の振幅が大きい都市圏の顧客が多く、景気悪化時に信用コストが膨らみやすい点に注意が必要だ。

阿波銀行が注力している関西・関東地区は新型コロナウイルスの感染による影響が大きく、「コロナ関連倒産」が全国の中では多い。同行の貸し出しは業種分散が効いており、行動制限などで直接的な打撃を受けた飲食・宿泊業向け与信は大きくない。緊急事態宣言の解除以降、全国的に経済活動を再開する動きも出ている。ただし再び感染が拡大し、幅広い業種に影響が波及すると、資産の質が劣化する可能性が高まる。感染の収束に向けた状況を注視していく。

【格付対象】

発行者：阿波銀行(証券コード：8388)

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	A+ (維持)	安定的

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html>をご覧ください。

信用格付に関わる事項

信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。
主任格付アナリスト	越智 彩夏
信用格付の付与について 代表して責任を有する者	住田 直伸

信用格付を付与した日	2020年06月30日
主要な格付方法	事業法人等の信用格付の基本的な考え方 [2018.05.31] 金融機関等に共通する格付の考え方 [2020.03.23] 預金取扱金融機関 [2019.02.21]
上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html	
評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html	
格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html	
格付関係者	阿波銀行
注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。	
利用した主要な情報 品質確保のための措置	決算書類、開示情報、格付関係者から入手した情報等 公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた信頼性が確保されている情報であること。格付アナリストが妥当性を判断した情報であること。
情報提供者	格付関係者
信用格付の前提、意義及び限界 R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を取り下げることがあります。 利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することがあります。	

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。